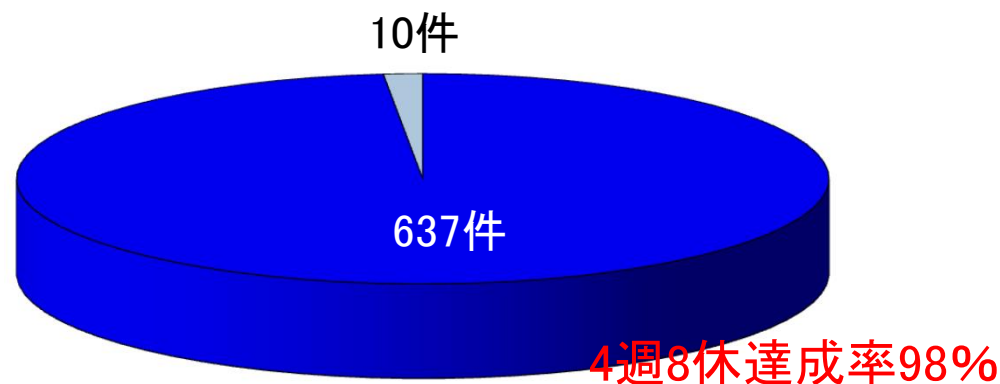


「週休2日に取り組む工事」達成状況(R3,R4年度)

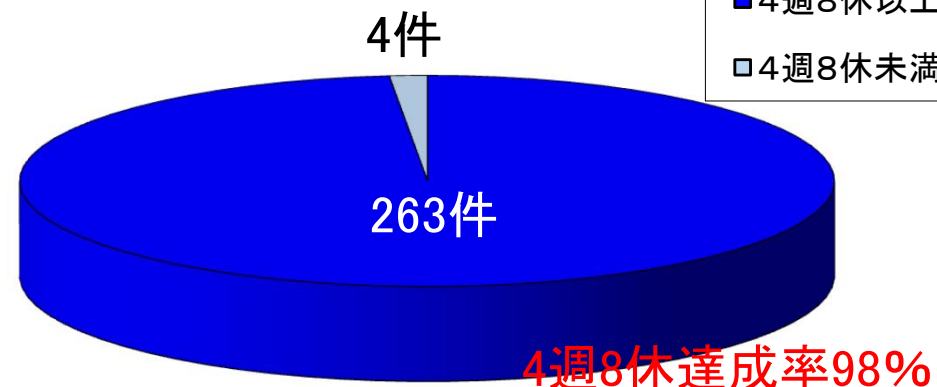
- R3年度に週休2日に取り組む工事は683件。うち「完成」は647件。
そのうち「4週8休以上」が637件、「4週8休未満」が10件となっている。(4週8休達成率98%)
- R4年度に週休2日に取り組む工事は579件。うち「完成」は267件。
完成工事のうち「4週8休以上」が263件、「4週8休未満」が4件となっている。(4週8休達成率98%)

■原則すべての直轄工事を発注者指定方式にて発注している。(災害等の臨時に係るものを除く)

■4週8休達成状況(R5.12末時点)



R3年度工事※の達成状況(647件)



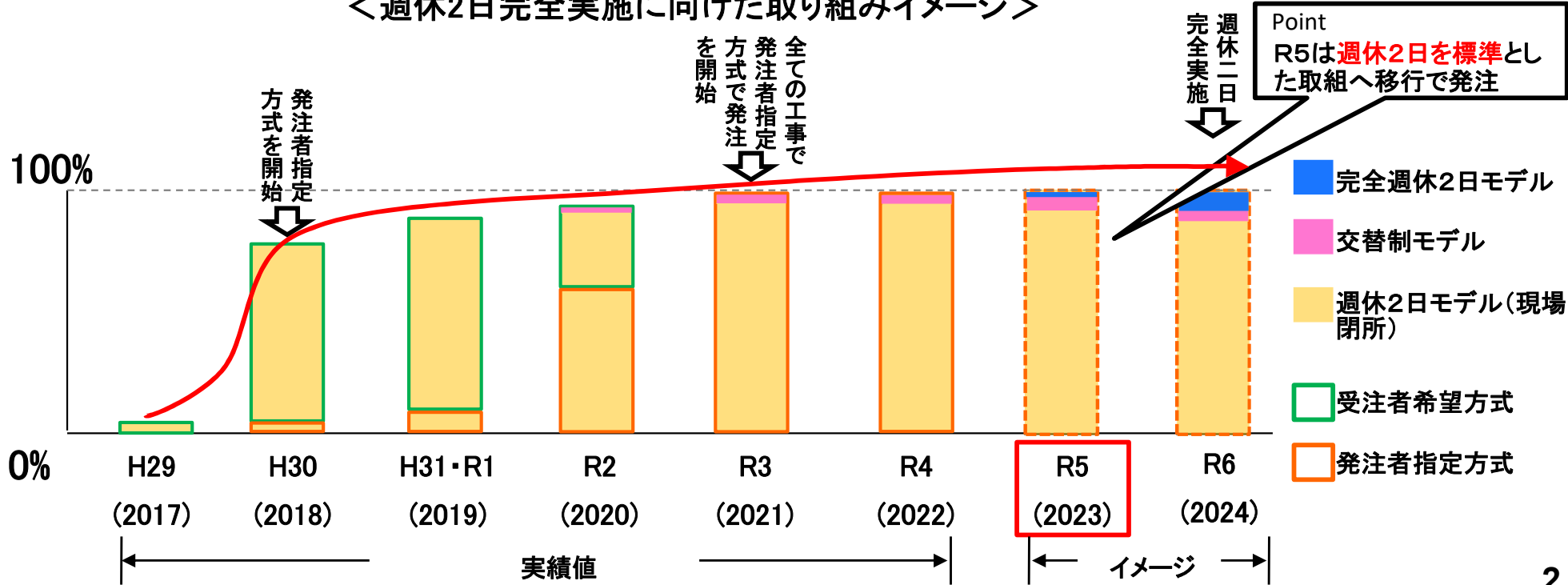
R4年度工事※の達成状況(267件)

令和6年度完全実施に向けた建設現場における週休2日の推進

- 週休2日対象工事は原則すべての直轄工事を発注者指定方式にて発注、当初から経費補正による計上、工事工程表・条件明示チェックリストを入札公告時に開示【継続】
- 令和6年度以降、月単位での週休2日の実現を目指すことから、施工計画書に法定休日・所定休日を記載したうえで、発注者による月1回程度を目安に現場閉所（交替制モデル工事の場合はは休日率）の達成状況を確認【**拡大**】
- 週休2日の取組状況が十分でない場合は、受発注者双方において要因を分析し、改善に取り組む【継続】
- 週休2日を標準とした工事成績評定として、加点項目から削除及び遵守項目に追加【**変更**】
- 猛暑日（WBGT値31以上の時間から日数を算定）を考慮した雨休率を設定するとともに、官工程で見込んで以上の作業不能日が確認された場合には、適切に工期延期及び延期日数に応じた費用を精算【**新規**】
- 完全週休2日モデル工事を一部工事で試行【継続】

■ 週休2日対象工事の拡大の方向性

＜週休2日完全実施に向けた取り組みイメージ＞



週休2日の“質”を高める取組を進め、工期全体の達成に加え、月ごとの4週8休以上の達成を努力目標とすることで、完全週休2日(土日祝日閉所)の実現を目指す

◆取り組み目標

⇒令和6年度には週休2日完全実施となることをふまえ、原則全ての工事において週休2日モデル工事または交替制モデル工事を採用する。(継続)

⇒建設業の働き方改革を推進する観点から、工期全体の達成に加え、受注者が1ヶ月ごとに4週8休以上の現場閉所の達成を努力目標とすることで、完全週休2日の実現を目指す。(継続)

◆対象工事

次のいずれかによる方式を発注者指定方式により取り組むものとする。

○週休2日モデル工事

⇒原則全ての工事

○交替制モデル工事

⇒社会的要請や現場条件の制約等により現場閉所を行うことが困難な次に例示する工事

- ・維持工事など緊急性が高く土日祝日等の休日に作業が必要となる工事
- ・昼夜を問わず24時間体制で作業が必要となる工事
- ・現場条件や供用までの制約があるなど実施が困難と認められる工事
- ・災害復旧工事など社会的要請により休日確保が困難な工事

○完全週休2日モデル工事【新規】

⇒WTO工事かつ周辺住民等に配慮が必要な工事(選定は本局関係課と調整のうえ、技術管理課で実施)

○週休2日の確保が困難な工事(週休2日対象外)

⇒供用時期、施工時間、施工方法などに特別な制約がある次に例示する工事

- ・自然災害に対する復旧工事であって、早急な復旧が必要な工事
- ・その他、特別な制約がある工事

週休2日工事及び交替制工事の間接工事費の補正(令和5年度)

- H29年度より現場閉所の状況に応じた週休2日工事の経費補正を実施中。実態調査の結果を踏まえ、R5年度も補正係数を継続
- R1年度より試行を開始した交替制による休日確保を推進するモデル工事の補正係数をR5年度も継続

週休2日モデル工事の補正係数 ※完全週休2日モデル工事も同様

発注方式	発注者指定方式
現場閉所の達成状況	4週8休以上
労務費	1.05
機械経費(賃料)	1.04
共通仮設費	1.04
現場管理費	1.06

・4週8休に満たないものは、各経費を補正しない

週休2日交替制モデル工事の試行

発注方式	発注者指定方式
現場閉所の達成状況	4週8休以上
労務費	1.05
現場管理費	1.03

・4週8休に満たないものは、各経費を補正しない

週休2日モデル工事における市場単価積算の補正係数の設定

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
鉄筋工		1.05
ガス圧接工		1.04
インターロッキングブロック工	設置	1.02
	撤去	1.05
防護柵設置工(ガードレール)	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工(ガードパイプ)	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工(横断・転落防止柵)	設置	1.04
	撤去	1.05

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
防護柵設置工(落石防護柵)		1.02
防護柵設置工(落石防止網)		1.03
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
鉄筋挿入工(ロックボルト工)		1.03

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
道路植栽工	植樹	1.05
	剪定	1.05
公園植栽工		1.05
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.02
薄層カラー舗装工		1.01
グルーピング工		1.01
軟弱地盤処理工		1.02
コンクリート表面処理工(ウォータージェット工)		1.01

※ただし、交替制モデル工事は適用外。